

# ココロ通信

2024年  
4月  
Vol.111

## 春号

### TOPICS

- 新院長ごあいさつ
- 新任医師紹介
- さいだいじDMAT通信
- はだか祭り  
～立ちあがった漢たち～



|      | 1月   | 2月   | 3月   |
|------|------|------|------|
| 受入件数 | 158件 | 125件 | 130件 |



社会医療法人 盛全会

岡山西大寺病院



〒704-8194 岡山市東区金岡東町1丁目1番70号  
086-943-2211(代表) 086-943-2212(FAX)  
<http://www.saidaiji-hp.or.jp>

# 大西学 院長 就任ご挨拶



社会医療法人 盛全会  
岡山西大寺病院 院長

おおにし まなぶ  
大西学

令和7年4月、盛全会岡山西大寺病院院長を拝命いたしました大西学です。

高知県の太平洋を望む村で生まれ、少年時代を大阪の河内、京都で謳歌した後、岡山大学に入学しました。学生時代は鹿田(医学部)キャンパスの柔道部に所属し主将をしておりました。現在も学生たちと共に柔道の練習を続けております。

岡山大学を卒業し、岡山大学脳神経外科に入局しました。入局後は岡山大学病院、川崎医科大学総合医療センター等にて勤務し、多発外傷や脳卒中などの救急疾患の手術加療と集中治療、及び、脳腫瘍の研究と手術、化学療法に携わってまいりました。岡山西大寺病院においては、患者様の生命や人生の転換点に直接的に関わる仕事をしてきました経験から、患者様の人生に寄り添う総合診療を心がけております。

岡山西大寺病院の理念は、地域に根ざした急性期病院としての役割を果たし、安心・安全・安楽な医療の提供を目指すことです。岡山市東区唯一の災害拠点病院として、そして24時間365日稼働する救急病院として、地域の皆さまへ安心と安全を提供出来る病院となれますよう、鋭意たゆまぬ努力をいたします。岡山西大寺病院は患者様にやさしい透析、患者様に寄り添いあきらめないリハビリ、そして病気を診るだけでなく人を診る全人的な診療を志します。患者様が外来にても入院にても在宅にても安楽に過ごしていただけますよう、病院全体が優しい思いやりの空間となる事を目指します。

盛全会岡山西大寺病院はいつまでも地域に必要とされ、地域とともに歩み続けることができますように職員一同邁進してまいります。

# 大西学 院長ご就任おめでとうございます

令和6年1月より岡山大学脳神経外科教授に就任いたしました田中將太でございます。また、岡山西大寺病院では水曜日午後の脳神経外科外来を担当しております。

このたび、岡山大学脳神経外科同門である大西学先生が岡山西大寺病院の院長にご就任されることを心よりお祝い申し上げます。

大西先生は、平成15年に岡山大学を卒業され、平成17年に岡山大学脳神経外科へ入局されました。当時、新臨床研修制度の影響で入局者が極端に少ない中、ただ一人の研修医として脳神経外科での研鑽を積まれました。その後、岡山大学救命救急部の特任助教に就任し、岡山西大寺病院でも非常勤医師として勤務されました。岡山大学救命救急部勤務時代には、岡山大学病院と岡山西大寺病院の連携に大きく貢献されたと伺っております。

平成27年からは、川崎医科大学脳神経外科学2講師として川崎医科大学総合医療センター脳神経外科の立ち上げに尽力され、その後令和3年より岡山西大寺病院に常勤医として勤務されております。

また、大西先生は岡山大学医学部柔道部にも所属され、部の存続が危ぶまれる中で長期間主将を務め、現在も学生たちと共に柔道を続けておられます。その粘り強さとリーダーシップは、今後の病院運営にも存分に発揮されることと確信しております。

岡山西大寺病院は、地域医療において重要な役割を担い、特に急性期医療やリハビリテーションを通じて多くの方々の健康を支えてこられました。新興感染症や人口減少、医師の働き方改革など、これからの医療環境は一層厳しくなることが予想されますが、大西先生の剛腕と粘り強さによって、岡山西大寺病院がさらなる発展を遂げることを確信しております。

今後も岡山大学脳神経外科として、大西先生ならびに岡山西大寺病院の皆様と連携を深め、地域医療の発展に貢献してまいりたいと存じます。

改めまして、大西学先生の院長ご就任を心よりお祝い申し上げますとともに、今後のご活躍と岡山西大寺病院のさらなる発展をお祈り申し上げます。



岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
脳神経外科学

教授 田中 將太 先生

# 新任医師紹介

## ＊専門・資格＊

放射線科

## ＊趣味＊

推し活

## ＊略歴＊

2017年 岡山大学医学部卒業  
2017年 岡山赤十字病院(初期研修)  
2019年 岡山大学病院 放射線科  
2020年 岡山赤十字病院 放射線科



大槻 花穂先生

## ごあいさつ

はじめまして、大槻花穂と申します。

岡山大学卒業後は主に岡山赤十字病院で放射線科医として読影業務を行ってきました。こちらでも画像診断で皆様のお力になれますよう、日々精進し頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。突然ですが、皆さんに「推し」はいますか？ 私はつい最近、今流行りのアイドルオーディション番組というものにはまってしまい、見事推しができました。最近推しのラジオ番組を追ったりして、毎日ワクワクしています。院内で私を見かけましたら、ぜひ皆さんの「推し」、教えてください。

## ＊専門・資格＊

肝臓専門医、認定内科医  
日本病院総合診療医学会認定医

## ＊趣味＊

スポーツ観戦  
(ベ이스ターズ、ラグビー)  
SUP

## ＊略歴＊

2000年 広島大学卒 広島大学病研修開始  
2002年 国立大竹病院  
2004年 虎の門病院  
2005年 広島大学病院  
2008年 高知医療センター  
2015年 凶南病院  
2020年 岡山旭東病院  
2023年 淳風会健康管理センター



宇賀 公宣先生

## ごあいさつ

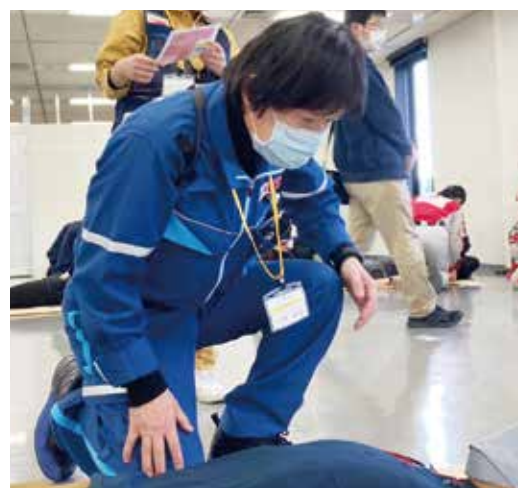
これまで広島、神奈川、高知、岡山と、さまざまな地域で診療を行ってきました。

内科全般を診ていますが、特に専門としているのは肝臓病です。岡山に来るまでは、肝機能異常、肝炎、肝硬変、肝臓がんなど、肝臓病診療を中心に携わってきました。最近では、健診で肝機能の異常を指摘される方が増えている印象があります。肝臓は「沈黙の臓器」とも言われ、自覚症状がないまま病気が進行することも少なくありません。だからこそ、早めの対応が大切です。少しの生活習慣の工夫で改善できる方もいれば、適切な治療が必要な方もいます。患者さん一人ひとりに合った診療を心がけています。「健診で異常を指摘されたけれど、どこに相談すればいいかわからない」「肝臓の数値が気になる」「何となく体がだるい」など、気になることがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。

余談ですが、色々ある趣味のなかで、特にプロ野球のベ이스ターズ応援はライフワークです。昨年は、日本シリーズ優勝の瞬間をハマスタで観ることができて最高でした。

## ■おかやまDMAT隊員養成研修

2月8日・9日に実施されたおかやまDMAT隊員養成研修に、当院より小林理事長と臨床工学技士1名の計2名が参加しました。



# —来たる災害に備えて—

## ■院内災害実動訓練

3月8日、院内災害実動訓練を実施しました。東区唯一の災害拠点病院として、全職員が知識・技能をブラッシュアップし、より一層災害への備えを講じていきます。



奉修第五百十六回

# はじか祭り

～立ち上がった漢たち～



**2年連続!!  
枝宝木獲得!**

令和7年  
2月15日(土)  
西大寺観音院

西大寺会陽に今年も当法人から  
13名の職員が参加しました!

束の枝宝木を取って持ち帰るまでは  
緊張と興奮が入り混じりこの祭りでし  
か味わえない体験ができました。  
来年はみんなで本宝木を持ち帰れる  
よう頑張ります!

